

競技注意事項

- 1 本競技会は 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により行う。
- 2 開・閉会式は行わない。
- 3 招集はトラック競技は 20 分前、フィールド競技は 30 分前に完了すること。（一次招集は行わない。）
走高跳・走幅跳は競技開始 40 分前に完了する。
棒高跳は競技開始 50 分前に完了する。
招集場所については、招集場（100m スタート外側ゲート）で 10 分前から行う。
2 種目出場している選手で、集合時間や競技時間が重なっている場合、2 種目同時届けを提出し、招集やラウンドを選手自体が判断し、移動すること。
- 4 競技について
 - (1) スタートは 1 回目の不正スタートで失格とする。合図はイングリッシュコマンドを使用する。
 - (2) トラック競技は全てタイム決勝とする。
 - (3) 走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ジャベリックスローは 3 回の試技のみとする。
 - (4) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。 ※公式練習は 2 本までとする
男子走高跳 1m35-40-45-50-55-60-65-70-73…以後 3cm ずつ（練習は 1m40・55・70）
女子走高跳 1m15-20-25-30-35-40-45-48 …以後 3cm ずつ（練習は 1m20・35・50）
男子棒高跳 男女同時に協議を行う関係上、当日に高さを決め実施する
女子棒高跳 高さは 10cm ずつ上げていく
- 5 その他
 - ① 選手は、団体名のナンバーカードを胸背部につけること。
ただし、跳躍競技の選手は胸・背のどちらかにつけること。
 - ② 1000m に出場する選手も団体名のアスリートビブスをつける。
 - ③ トラック競技に出場する選手は招集場で腰ナンバー標識を受け取り、右腰やや後方部へつけること。
競技終了後、フィニッシュ地点で係員へ返却すること。
 - ④ 参加校から 1 名以上の競技役員の協力をお願いします。
 - ⑤ 声を出しての応援は避け、拍手による応援を心掛けること。